

## 編集後記

このたび、『政治学研究』第55号が無事刊行されることとなりました。この長い伝統のある『政治学研究』の編集に、微力ながらも携われたことを誇りに思っています。

本号は法学部政治学科に在籍する学生の4年間にわたる学問の集大成であり、各執筆者の想いの詰まった卒業論文集です。多様な研究会から寄せられた、様々な分野の研究が含まれており、魅力多い論文を一度に味わうことのできる意義深いものとなっています。学生の4年間の学びと努力の跡、政治学に対する真摯さが伝わってくる内容となっていますので、ぜひとも多くの方々に手にとっていただければ幸いです。

本号が編集担当としての最後の仕事となります。今年度も無事に2冊の『政治学研究』を刊行することができ、ほっとしております。ぜひ多くみなさまに論文集を手にとっていただき、今後も応援をいただけたらと存じます。学部生の方々には、該当学年になりましたら『政

治学研究』への寄稿を考えていただけたら嬉しいです。自分の研究を活字として発表できる機会は、学部生にはなかなかあるものではありません。

最後になりますが、この『政治学研究』の刊行にあたり、ご投稿いただいたすべての方々にあらためて感謝申しあげるとともに、序文を飾ってくださった岡山裕先生、ご指導いただいた烏谷昌幸先生、宮岡勲先生に心より御礼申しあげます。そしてご多忙のなか、我々がなんどもご迷惑とお手数をおかけしてしまいながらも丁寧な助言をくださり、刊行にご尽力いただいた慶應義塾大学出版会の乗みどり様に深く感謝申しあげます。1年間ありがとうございました。

よき伝統である本論文集が、今後も多くの学生の想いを紡いでいくことを願いつつ、編集後記とさせていただきます。

法学部政治学科ゼミナル委員会

『政治学研究』編集担当

小西雄志（赤木完爾研究会）

吉川この実（山本信人研究会）

平成28年5月15日印刷 平成28年5月25日発行（非売品）

## 政治学研究 第55号

編集兼  
発行者 ©慶應義塾大学法学部政治学科ゼミナル委員会  
東京都港区三田2-15-45  
製作 慶應義塾大学出版会株式会社  
東京都港区三田2-19-30